

基礎教育科目

講義科目

基本/OCR

SC

iNetSC

授業科目名	世界の歴史	科目コード	配当年次	単位
担当教員	長沼 秀明	AA12	1	2

科目の概要

従来の「世界史」は、西洋史、東洋史などという枠組みに縛られ、単なる歴史的事実の羅列をしてきた感がある。世界の成り立ちを理解するには、一地域、一時代の詳細を知るより、まず全体の体系を把握し、イメージすることが大切である。世界の枠組みが四大文明から世界の諸地域へ、そしてユーラシア大陸、大西洋を経て地球全体に広がり、ついには「近代国家（国民国家）」が誕生する。本科目では、こうした流れに沿って歴史を眺めることにより、既存の世界史とは異なった体系から世界の歴史についての理解を深める。

科目の到達目標

- ① 人類社会の拡大について「4つのステージ」の枠組みを視点として、世界の歴史の「駆動」「持続」「再編」について理解できる。
- ② 様々な問題の原因を歴史的視点から探るとともに、わが国の歴史や文化との関連性について考察できる。

テキスト

『「いま」を読み解くための世界史』宮崎 正勝（監），池田書店，2013年

テキストの読み方

- ① 基本レポートのはじめにある「総説」に書かれている4つのステージの枠組みをしっかりと把握する。
- ② 最初に、目次を見ながら、じっくりと読む。
- ③ 何度も読み返して、十分に理解を深める。

単位修得の方法

- ① リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。または、
- ② スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。